

## 《社会福祉法人 仁育会 経営理念》

地域との連帯を深め信頼される社会福祉施設としての確立と、安心と安全を守るゆとりある生活支援を目指します。

## 《青梅療育院運営方針》

1. 利用者から安心されるサービスの提供
1. 生活の安全を守るサービスの提供
1. 要介護度に応じた適切なサービスの提供

### ＝ 9月の行事計画＝

2日（木）誕生会  
10日（金）選択食  
20日（月）理髪2階  
20日（月）敬老会  
21日（火）十五夜茶話会

24日（金）選択食  
27日（月）理髪3階  
※日付未定 変わり湯



### ＝ 10月の行事計画＝

4日（月）誕生会  
8日（金）選択食  
18日（月）理髪2階  
22日（金）選択食

24日（日）大運動会  
25日（月）理髪3階  
※日付未定 変わり湯



## =敬老の日を迎えて=

日本の高齢者の平均年齢は、総務省の発表によりますと女性が 87.74 歳、男性が 81.64 歳となり、平均寿命では依然と世界一を誇っています。この高齢者社会はこれからまだ数年は続くそうですが、この現象を喜んでいいのか、労働人口の低下が日本経済への大きな社会問題になってくると思われます。

介護保険制度においても、要介護者の増加によって社会保障費も年々増加し、国民の負担額も自然と重くなっていくことは避けられません。

今から 90 年前には人生 50 年と言われていましたが、その当時は国民全体の生活も決して豊かとは言えず、現代のような電化製品は一般家庭にはなく、井戸水を汲み、薪で炊事をし、洗濯も手洗いであり、家事仕事は当時の主婦にとって極めて重労働であったと思われま

す。その当時の苦労を経験された 90 歳以上の高齢者は、敗戦後の日本経済再建のために、必死になって働いてきた人たちです。そうした尊い苦労と努力によって、現在の豊かな文化生活が創造できたものと思います。

介護保険法では高齢者介護の理念として、高齢者がたとえ要介護になったとしても、その人らしい生活を自分の意思で送れるよう支援し、もし身体的な自立が困難となった終末期であっても、可能な限り本人の思いが達せられるよう、介護支援することが定義づけられています。

その目的として「加齢に伴って生じる心身の変化に起因する疾病などにより、要介護状態となり入浴、排泄、食事などの介護、機能訓練並びに看護および療養上の管理、その他の医療を要する者等について、尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため、国民の共同連帯の理念に基づいた介護保険制度により、保健医療の向上と福祉の増進を図ることを目的とする。」と定めています。

法律の条文は回りくどい文章になっていますが、要するに要介護状態の高齢者に対しても、すべての人間としての尊厳を守り、自己の意思を尊重して可能な限り有意義な人生を支援していくということです。

本当は誰でも人生を全うする最後まで、「元気で楽しく生きてみたい」と

いう願望を持っていますが、人間の体は年齢を重ねるごとに弱っていきますので、途中で病気や怪我などによって、自分の思うままに生きることが困難になる場合が多いものです。

老人福祉施設ではそのような高齢者の生活支援をしていくために、介護保険法の本旨を守り、利用者様の人生をお世話させて頂くという使命を持って、これからもより一層努力してまいりたいと思います。

一方で新型コロナウイルスの全国的な感染が、依然として猛威を振るっており、終息の見通しが全く見えない状況の中で、常にクラスターの発生には十分な配慮を欠かすことができず、当分はご面会も自由にならず、ご家族の皆様方にはご不便をおかけし、誠に申し訳なく思っております。

### 個別レク～ドライブ～

8月も感染対策のため大人数での外出は出来ませんでしたが、個別のリクエストにお応えし、感染対策を行なった上での少人数ドライブを楽しむことができました。

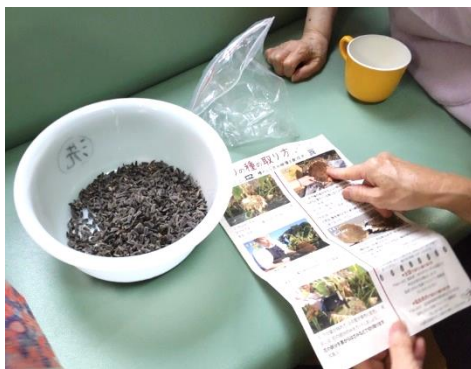


塩船観音や田園風景を楽しんで  
きました！！



## 福島ひまわり里親プロジェクトついに完結！！

福島の障がい者福祉施設からひまわりの種をいただき、ひまわりを育てて、その種を障がい者福祉施設に送り返すことで福祉施設にお仕事生まれる「ひまわり里親プロジェクト」がついに完結しました！！



## 納涼模擬店開催しました！！

8月19日 納涼模擬店を開催しました。かき氷やチョコバナナ、ヨーヨー釣りの他様々なゲームで景品を当ててもらい、夏祭りを満喫しました(=^・^=)！

